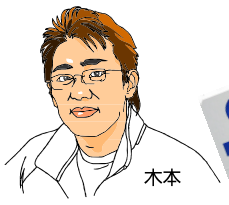
好奇心旺盛なスタッフがめぐります!

ASA探検隊



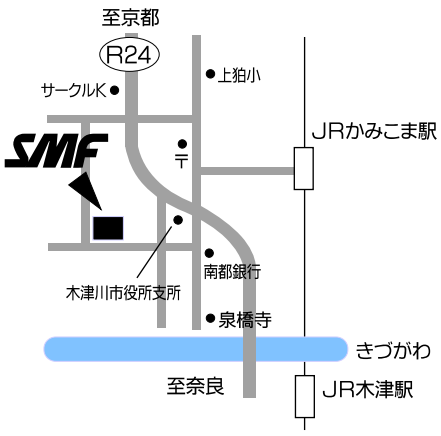
熱血ハートのレーサーふたり 自転車修理からバイク本格チューンまで

サカキハラ　モト　ファクトリーさん

今月のご紹介は、とてもお世話になっていて、頼りにしている助っ人的存在のバイク店、SMF(サカキハラ　モト　ファクトリー)さんです。

先日の大雪の時は、すぐに駆けつけてもらい、配達用バイクのチェーン装着などを手伝っていただき大助かりでした。また、朝・夕刊時のパンクなどの突発的な修理にも、すばやく対応していただき、まさに「心強い味方」です。

そんなSMFさんが山城町で産声をあげたのは平成7年2月のこと。当初は、榊原さんお一人で奮闘されていたそうで、平成12年には、スタッフの國吉さんが加わり、息もぴったりの二人三脚で、ますます元気なSMFさんです。主な業務は、バイク・自動車修理、販売で、車検・鈑金・塗装などもされています。



*OPEN /平日9:00〜19:00　/日曜10:00〜1900
*CLOSE/毎週水曜&祝日・第2日曜

SMF
サカキハラ　モト　ファクトリー
☎0774-86-4077　FAX.0774-86-4999
木津川市山城町上狛老垣外11-1

山城町で配達していると、あちらこちらでレーサーがデザインされた「SMF」のステッカーを貼ったバイクや車を目にします。バイク趣味が高じてバイク屋さんになったくらいの榊原さん。バイクレースは趣味の領域を超えるぐらいの熱の入れようでお店を開店する前の平成3年にレース初参戦。その後、平成8年6月のストリートカフェMSIクラスで念願の初優勝を皮切りに、同年11月にはモトルネJAPAN2位と好成績を残されてきました。

また、お馴染みの鈴鹿4時間耐久ロードレースに毎年参戦し、今年のレースにも参戦予定です。

schedule

- ■4/12.13 ‥‥ 鈴鹿サンデーロードレース
- ■6/7.8 ‥‥ 鈴鹿ST600　100km ロードレース
- ■7/25.26 ‥‥ 鈴鹿4時間耐久ロードレース

スタッフの國吉さんもクルーの一員として随行しご自身もGP125クラスで全日本大会へ参戦されています。「好成績樹立が目標です」と、やさしい笑顔がほころびました。ぜひ頑張ってほしいですね!

山城町の人気店、バイクレーサーがお二人そろったSMFさん。バイク、車だけでなく「自転車」のパンク修理まで出張無料でしていただけます。もちろん、バイクのチューニングはお手のもの、「何なりとお気軽にご相談ください。みなさんのご来店お待ちしてますよ」と、お二人の生き生きとした顔が輝いていた取材となりました。

ここで耳寄り情報とSMFさんより頂いたお得なキャンペーンをご案内。ぜひ、ご利用ください。

<タイヤ修理>スクーターの場合‥‥

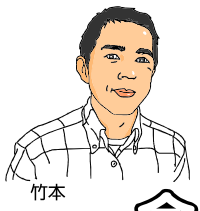
*交換‥‥¥7,000〜　*パンク‥‥¥1,500〜
前輪と後輪は値段が変わります。

本紙きづウォーカーをご提示ください。

タイヤ交換・修理10%OFF!!
‥‥‥ただしバイク限定‥‥‥4月末有効

耳寄り情報

*車・自転車などの修理は一度ご連絡ください
*木津川市・精華町へは「飛んでゆきます!」
*4月より<タイヤの値段が上がります>
この機会にぜひご利用ください。(國吉)

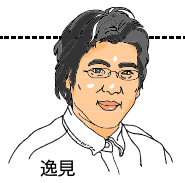


お散歩で会いましょう!

リッキー(オス・3才)雑種

人懐っこくて、人の言うことをよく聞くとても賢い犬です。
(番犬にはちょっと向かないかも‥‥)

山城町平尾/奥野さま



予告

朝日新聞ご愛読者優待企画

好評のプロ野球公式戦バスツアー
5月25日(日)　14:00〜　阪神vs西武戦

本紙次号(4月6日発行)で詳しくご案内いたします。

ASA木津のまかない料理♪

ベイクドカレー

定番メニューのカレー。余ったカレーを翌日にひと手間加えひと味違った味をお楽しみください^^

とっても簡単!　もちろんカレーは市販のレトルトを温めたものでもOKです。
上からチーズや卵をかけるので、少し辛めのカレーがオススメです。

材料　・カレー　・ごはん　・生卵　・とろけるチーズ　又は　パルメザンチーズ

作り方
①グラタン皿にあたたかいごはんをよそう。
②温めたカレーをかける。
③真ん中にくぼみを作って、生卵を割り入れる。
④上からチーズをかける。
⑤オーブンかオーブントースターでチーズに焼き色がつくまで焼く。
卵の硬さはお好みで^^

卒業・就職　ありがとうございました!!

おはようございます。朝刊は木津川台、夕刊は山城町を配達している近藤亮太です。自分の道を見つける為、新聞奨学生の門を叩いてはや3年、そんな生活ももう終わろうとしています。3年間、仕事と学業を両立しながらの生活は楽な道のりではありませんでしたが、目標であった卒業まで続けることが出来ました。しかし、それは決して自分の力だけでなく支えてくれた人がいたからだと思います。

配達中や葉書などで「いつもありがとう」「ご苦労様」と、温かい言葉をかけて下さる読者の方々、また職場の皆様に支えられたことにより、少し成長できたのだと思います。

来月からは社会人として新たな生活が始まりますが、今度は自分が誰かの役に立ち、今までに頂いた恩を還したいと思います。就職先に金融機関を選択したのも、「お金に困っている人に役立ちたい」との思いが強く、他人のために汗をかけるように頑張りたいと思っています。

これまで長い間、本当にお世話になりありがとうございました。